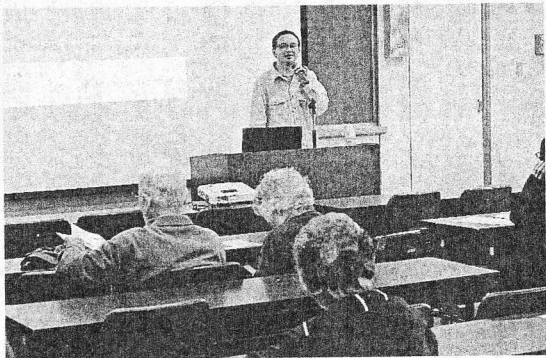


# 困窮者支援法の意義学ぶ ライフサポートが講演会



生活困窮者自立支援法の施行を前に行った講演会―甲府・県男女共同参画推進センター―

～ムレスは本人の努力よりも社会の構造によって生まれている。社会的に解決する意義がある

NPO法人「やまなしライフサポート」(中山八十司理事長)は、甲府・県男女共同参画推進センターで、来年4月施行の生活困窮者自立支援法について学ぶ講演会を開いた。

神奈川県的一般社団法人「インクルージョンネットよこはま」の高沢幸男代表理事が講演。同法人では、神奈川県から法施行前のモデル事業の委託を受け、生活困窮者の自立相談などを行っているという。

「る」と述べた上で、「終身雇用が失われている日本において、生活保護は最後のセーフティネット。生活困窮者自立支援法を第2のセーフティネットとするのが今の国の考え」と説明した。

ただ、生活困窮者のケアには多くの人材が必要となり、同法に基づく支援事業にも人件費が欠かせなくなるとも訴え、「困窮者をありのままに受け入れ、寄り添う温かい支援が求められる」と話した。

高沢さんは「生活困窮者やホ

〈齊藤裕介〉